

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（放課後等デイサービス くれよん）

R5.3.1

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 部屋の広さも部屋数も十分なスペースがある。 利用児に合わせた部屋の使い方ができる。 その日の利用児の人数や特性によっては適切でない日もある。 コロナウイルス感染予防として、部屋分けを行い、分散化に努めている。
	②	職員の配置数は適切であるか	0	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 日によりばらつきがあるが、活動内容でカバーされている。 日により不足していると感じる。 全体的には不足だが、その中で工夫して配置している。 日によって職員が足りないと感じる時があり、もう少し職員の人数がいると助かる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	5	1	<ul style="list-style-type: none"> スロープを使い対応している。 建物が古い為、バリアフリー化にはなっていない。 今は肢体不自由児が少人数で、車いすの利用もないのでスロープも利用していない。 スロープは事故、怪我防止の為、必要な時に準備、片付けをしている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 会議の場で共有している。 連絡ノートを使用している。 職員会議、支援会議等、または連絡ノートの活用でその都度必要に応じて話し合いを周知している。 意見を出し合えるような雰囲気づくりに努めており、日常の中での小さな気づきも連絡ノートを活用し共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 送迎が始まった。 アンケートを行なって、上がってきた内容について職員間で周知し、共有している。 アンケートに上がってきた内容を会議等により職員に周知し、必要がある場合には業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 法人のホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	<ul style="list-style-type: none"> 第三者の外部評価は受けていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 研修がある。 定期的に必要な課題等を取り上げて研修している。 定期的に必要な課題に応じ研修を実施している。 外部研修にも参加している。

適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画をもとに保護者の思いを取り入れて一人ひとりに合った課題を設定して作成している。 ・アセスメントを行ない、個別支援計画をベースとして、面談を通して保護者の意向を取り入れ、利用児に則した課題を設けて作成している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・目で見てわかるよう張り紙をしている。 ・アセスメントとツールを使用して、利用児の状況を把握するようしている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や仕事中に話している。 ・支援会議等で案を出し合い検討して取り入れている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児に合わせて変化している。 ・子どもによっては固定化していることもある。 ・利用児の希望や要求を聞いて自分に合った活動を無理なく行なうようにしている。 ・天候等により活動の変更や休日の活動には利用児が楽しめることを取り入れている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・時間が取れないが、職員間のコミュニケーションが良く取れていてカバーされている。 ・長期休暇中に支援会議が行える時間が欲しい。 ・外出やクッキングを行なっている。 ・季節ごとの行事やイベント等を取り入れながらグループや個別に対応している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の状況により、個別だったり、グループだったりに分け、また、個々の思いも組んで無理強いせずに行なっている。 ・利用児の特性を理解、把握して個別対応や集団活動を行うようにしている。集団活動は無理強いせず、個人を尊重して計画実施している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボードで役割を確認している。 ・前日に翌日の利用児の確認と送迎の確認、その日の流れ等、見える化にして全職員が把握できるようにしている。 ・ケース記録や連絡ノートで利用児の様子や対応を確認している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの送迎が始まり、夕方の時間が取れない。 ・退勤時間がばらばらで時間が取れない。 ・その日以外に確認、振り返りをしている。 ・毎日ではないが、気になったことや問題行動の対応について振り返ることがある。 ・利用児の気になる行動等は職員で共有している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当利用児が決まっていて利用日にケースを書いている。 ・個別にケース記録を記入し、対応の仕方等も完結まで記録を書くようにしている。 ・気になる利用児については支援会議で取り上げている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に基づいて定期的に行っている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインをすべて把握できていない部分がある。

関係機関や保護者との連携	㉚ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議に参加している。 ・相談支援事業所の職員と直接現場指導員と話をすることができ、日々の活動や放デイでの様子を情報提供している。
	㉛ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との情報の共有がスムーズにできていない。 ・学校での問題行動等積極的に伝えてもらえない時もある。 ・学校からの情報共有がスムーズにできていない。放デイとしては学校での様子や情報を密に共有したい。 ・チェック表に学校での様子を記入し、職員間で共有している。
	㉜ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉝ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有ができている。 ・施設見学を実施している。 ・児発支援事業所へ定期的に指導支援の援助を行っている為、あらかじめ情報がもらえている。 ・事前の見学や相談支援事業所から情報をいただき、確認している。
	㉞ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・他法人事業所の情報交換はほぼできない。 ・依頼があれば情報提供をしている。
	㉟ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員は参加できないが、代表者のみ研修後に報告。
	㉛ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、今はなし。
	㉜ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者のみ参加。
	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に伝えている。 ・家庭での様子をもう少し聞けるといいなと思う家庭もある。
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ対応をしている。
運営	㉛ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の面談や利用希望の見学、利用契約時に説明している。
	㉜ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・LINEができて連絡しやすくなっている。 ・責任者が対応している。

保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか					
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・苦情は全職員に伝えられ共有している。 ・改善点が必要な場合は迅速に対応している。	
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・法人から年2回の会報が発行されている。また、ブログにより発信されている。事業所独自の会報はない。 ・事業所内の様子については、玄関に掲示し保護者が活動の様子を知ることができる。	
	(35) 個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・固有名詞や外での活動、事業所外の時には、利用児の名前は言わないようにしている。 ・個人情報が記録されているものは外部の目が触れないようにしている。	
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・個々の個性を理解してその子に合わせた伝え方や声掛け、視覚的(絵や張り紙)に工夫して配慮している。	
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	コロナ禍の為、行えていない。	
	(38) 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	・ファイリングしており、いつでも閲覧できている。 ・それぞれのマニュアルは策定しており、職員に対しては職員会議などで周知されている。 ・緊急時の対応、感染症の対応は、保護者に周知している。	
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・防災センターで地震、台風、水害などの体験をしたり、避難訓練を定期的に行っている。 ・避難訓練を定期的に実施。	
非常 時 等 の 対 応	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・研修が行われている。	
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	・車いすの利用理由と利用時間をケース記録に書いている。 ・保護者に説明を行い、文書にて署名、捺印をいただいている。 ・保護者に事前に了解を得ている。	
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	・利用の事前の聞き取りを行ない把握している。	
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	・ヒヤリハットについて会議や回覧で共有。	

保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表（放課後等デイサービス くれよん）

R5.3.1

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても広いスペースがあり満足している。 ・外遊びが好きなので、園庭が広く、自転車に乗ったり、のびのび遊べてとてもよい。 ・屋外とも子どもが動き回れるスペースがある。 ・滑り台があるので「公園」と言っている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・自我が強くなってきた子も上手に切り替えさせている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内の移動はほぼバリアフリーになっている。 ・中から外に出る時には、段差がありスロープがないと大変。 ・可動式のスロープがある。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（i）が作成されているか	24	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に計画を作成してもらっている。 ・子と親の要望を反映した計画になっている。
	⑤	活動プログラム（ii）が固定化しないよう工夫されているか	20	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・家では、なかなかできないプールやクッキングをやってくれるのでありがたい。 ・季節感もあり、子供が楽しめるプログラムだと思う。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	11	3	<ul style="list-style-type: none"> ・交流があるかわからない。 ・交流は難しいと思う。 ・特に希望もない。
保護	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	24	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を聞いて、楽しめていることがわかる。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・気になることなど相談しやすい。 ・話を聞いてくれるだけで安心する。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか				

者 へ の 説 明 等	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	4	0	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	2	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページなどで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な行事や行動の写真を入り口に貼ってあり、楽しく過ごしている様子がわかる。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	24	0	0	
非常 時 等 の 対 応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症マニュアルは引き続き、きちんとしている。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	1	0	
満 足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	24	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・「くれよん行くか」といつも言っている。 ・とても楽しく通所している。 ・次回を楽しみにしている。 ・毎朝「今日はくれよん」と聞いて楽しみにしている。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	24	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎サービスの利用が始まり、急な用事で送ってもらえたりしてありがたい。